

佐賀大学教育学部附属中学校 英語科 観点別ルーブリック(1学期目の例)

1年

New Horizon English Course 1

Unit 3 「私の好きなこと」

Unit 4 「ホームパーティ」

パフォーマンス課題 「自己紹介をしよう」

	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	正確さ	流暢さ	考えの整理	コミュニケーション ストラテジー	話し方	態度・積極性
A (5)	文構造や文法事項を正しく用いて正しい語順で文を構成して話すことができた。	強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴を正確に捉え、流れを保って話すことができた。	自己紹介で伝えたいことについての情報を整理し、また具体的な内容をあげて表現することができた。	適切な場面で効果的にジェスチャーを使い、アイコンタクトとデリバリーがしっかりできていた。	十分に聞き取れる声の大きさで、スピードや間を工夫しながら話している。	姿勢が正しく、笑顔で堂々と発表している。
B (3)	文構造や文法事項にいくつかの間違いはあるが何とか話すことができた。	強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴を捉え、つかえることもあったが、一応話すことができた。	自己紹介で伝えたいことについて具体的な内容をあげて表現することができたが、十分に情報の整理ができなかった。	ジェスチャーかアイコンタクトのどちらかができていなかった。	聞き取れる声の大きさではあるが、スピードや間の工夫が足りない。	姿勢が正しく、落ち着いて発表している。
C (1)	正しく話すことができなかった。	途中で止まってしまった。	自己紹介で伝えたいことについて具体的な内容をあげて表現することができず、情報の整理ができなかった。	ジェスチャーもアイコンタクトもどちらもできていなかった。	声が聞き取れず、スピードや間の工夫も足りない。	表情が硬く、落ち着かずふらふらしている。また自信がない様子である。

2年

New Horizon English Course 2

Unit 3 「Career Day」

パフォーマンス課題 「将来の夢を伝えよう」

	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	正確さ	流暢さ	考えの整理	コミュニケーション ストラテジー	話し方	態度・積極性
A (5)	文構造や文法事項を正しく用いて正しい語順で文を構成し、伝えたい内容を正確に話すことができた。	強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴を正確にとらえ、流れを保って話すことができた。	伝えたいことについての情報を正確に捉え、整理したり確認したりしながら、簡潔に、また具体的な内容をあげて表現することができた。	適切な場面で効果的にジェスチャーを使い、アイコンタクトとアイデリバリーがしっかりできていた。	十分に聞き取れる声の大きさで、スピードや間を工夫しながら話している。	姿勢が正しく、笑顔で堂々と発表している。
B (3)	文構造や文法事項にいくつかの間違いはあるが、伝えたい内容について何とか話すことができた。	強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、つかえることもあったが、一応話すことができた。	伝えたい情報について、具体的な内容をあげて表現することができた。	ジェスチャーかアイコンタクトのどちらかができていなかった。	聞き取れる声の大きさではあるが、スピードや間の工夫が足りない。	姿勢が正しく、落ち着いて発表している。
C (1)	正しく話すことができず、内容が伝わらなかった。	強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声を意識できておらず、途中で止まってしまった。	情報の量が多すぎた、または少なすぎた。伝えたい内容があいまいでわからなかった。	ジェスチャーもアイコンタクトもどちらもできていなかった。	声が聞き取れず、スピードや間の工夫も足りない。	表情が硬く、落ち着かずふらふらしている。また自信がない様子である。

3年

New Horizon English Course 3

Unit 3 Fair Trade Event

パフォーマンス課題 「おすすめの自主研修を紹介しよう」

	知識・技能		思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	正確さ	流暢さ	考えの整理	コミュニケーション ストラテジー	話し方	態度・積極性
A (5)	文構造や文法事項を正しく用いて正しい語順で文を構成し、伝えたい内容を正確に話すことができた。	強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴を正確にとらえ、流れを保って話すことができた。	おすすめの自主研修スポットについての具体的な内容をあげて正確に情報を加え、なぜおすすめなのか理由を挙げて表現することができた。	適切な場面で効果的にジェスチャーを使い、自然なアイコンタクトとアイデリバリーを行い、聞き手を意識することができた。	十分に聞き取れる声の大きさで、スピードや間を工夫しながら話している。	原稿を見ず、落ち着いて堂々と発表している。
B (3)	原稿を読んでおり、自信がなさそうに発表している。	強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声の特徴をとらえ、つかえることもあったが、一応話すことができた。	おすすめの自主研修スポットについての具体的な内容をあげて正確に情報を伝えることができた。	ジェスチャーやアイコンタクト、アイデリバリーをタイミングよく行えず、聞き手をあまり意識することができなかった。	聞き取れる声の大きさではあるが、スピードや間の工夫が足りない。	落ち着いて発表しているが、原稿を読むときがある。
C (1)	正しく話すことができず、内容が伝わらなかった。	強勢、イントネーション、区切りなど基本的な英語の音声を意識できておらず、途中で止まってしまった。	おすすめの自主研修スポットについての具体的な内容や情報、おすすめの理由を伝えることができた。	ジェスチャーもアイコンタクトもどちらもできず、聞き手に全く配慮できなかった。	声が聞き取れず、スピードや間の工夫も足りない。	原稿を読んでおり、自信がなさそうに発表している。